

## 第6回ウォーキング大会（広大マスタース第19回例会）報告 ウォーキング大会&「仙石庭園」訪問（2016年10月2日）

広島大学マスタース会員 渡部和彦

「第19回広大マスタース例会」及び「第6回広大マスタース・ウォーキング大会」が、仙石庭園（東広島市高屋町高屋堀）を中心に行われた。仙石庭園は、全国各地から収集された、各種の巨大な岩石が、庭園のほぼ中央に位置する池に通じる遊歩道の脇および周辺に整然と配置され、自然豊かな場所でもあり家族連れでの訪問も多いようです。岩石の好きな人には、興味の尽きない場所でしょう。

まずは予定通り、ウォーキング大会が行われた。庭園内で、準備体操や転倒予防体操等を行った後、実りの秋が感じられる田園コースを4班に分かれ、「東広島市健康づくりウォーキング友の会」の案内で、約5キロのコースを歩いた。途中、平賀氏の居城跡、御菌宇城址と平賀氏一族の墓所を訪ね、一帯を散策しながら庭園に戻った。

仙石庭園見学では、沖村雄二先生から本館に収納されている、各種宝石の原石等の由来と屋外では、各々の巨石に関する学術的な解説をしていただき、有意義な例会となった。

好天にも恵まれ、庭園内でゆっくりと昼食をいただいた。記念撮影の後、現地解散となった。沖村先生および、現地ガイドの方には、お世話になりました。参加者は、30名でした（マスタース会員7名、マスタース友の会会員10名、東広島市ウォーキング友の会会員13名）。健康づくりと楽しい交流のため、次回も多数の参加をお待ちしています。

